

工学部：電気情報工学科

【卒業要件：131単位】

1. 全学教育科目は、卒業要件として（イ）～（ホ）に従い、42単位以上を修得する。

（イ）教養教育科目は、以下の条件に従い、10単位以上を修得する。

コア教養科目の「人間と文化」、「文芸と人間」、「歴史の認識」の中から1科目2単位以上、

コア教養科目の「異文化の理解」、「現代の政治と法」、「現代の社会と経済」の中から1科目2単位以上、

コア教養科目の「地球と生命」、「数理と情報」、「物質の世界」の中から1科目2単位以上を修得する。

なお、コア教養科目の「医療と福祉」、「芸術とテクノロジー」については、1科目2単位に限り、コア教養科目のうちの不足する区分の単位とすることができる。

さらに、上記で修得した科目を除くコア教養科目および六本松地区で開講する個別教養科目の中から4単位以上を修得する。

（ロ）言語文化科目Ⅰでは、第1外国語6単位以上、第2外国語4単位以上を修得する。

（ハ）健康・スポーツ科学科目Ⅰでは、「健康・スポーツ科学講義」、「健康・スポーツ科学実習」を修得する。

（ニ）基礎科学科目Ⅰでは、必修科目18単位を修得する。

（ホ）情報処理科目Ⅰでは、「情報処理基礎演習」を修得する。

2. 専攻教育科目では、卒業要件として低年次専攻教育科目を含めて79単位以上を修得する。

3. 工学部の卒業要件として、上記1および2の卒業要件の外に、総合選択履修方式により10単位以上を修得する。

なお、上記10単位のうち4単位以上は3年次以降で修得することが望ましい。

また、次の科目から2科目4単位以上履修することが望ましい。

基礎科学科目Ⅰの「基礎化学結合論」、「基礎化学熱力学」、「現代物理学入門」

基礎科学科目Ⅱの「数理統計学概論」

4. 進級について

3年次以降に開講される専攻教育科目を履修するためには、2年次終了までに次の条件を満たしておかなければならない。

① 1に定める全学教育科目42単位をすべて修得する。

② 3に定める総合選択履修方式による単位のうち6単位以上（基礎科学科目Ⅰの選択科目の中から2単位以上を含む）を修得する。

履修細目一覧（工学部：電気情報工学科）

区分	授業科目	最低修得単位数			受講 キャンパス				
		科目区分毎の 単位数	総合選択 履修方式	合計					
全 学 科 目	教 養 科 目	コア教養科目 人間と文化(2) 文芸と人間(2) 歴史の認識(2) 異文化の理解(2) 現代の政治と法(2) 現代の社会と経済(2) 地球と生命(2) 数理と情報(2) 物質の世界(2) ※1 上記で修得しなかったコア教養科目	医療 と 福 祉 (2) ※1	芸術 と テ ク ノ ロ ジ ー (2) ※1	2単位	10単位	六本松		
					2単位				
					2単位				
					4単位				
					個別教養科目			六本松キャンパスで開講する科目	4単位
					個別教養科目			箱崎, 病院, 大橋, 元岡キャンパスで開講する科目	
	言語文化科目Ⅰ	第1外国語 第2外国語	6単位 4単位			箱崎 病院 大元 岡			
	健康・スポーツ科学科目Ⅰ	健康・スポーツ科学講義(2) 健康・スポーツ科学実習(1)	2単位 1単位						
	基礎科学科目Ⅰ	【必修科目】 線形代数A(1.5), 線形代数B(1.5), 微分積分A(1.5), 微分積分B(1.5), 微分積分続論(2), 数学基礎演習Ⅰ(1), 数学基礎演習Ⅱ(1), 数学基礎演習Ⅲ(1), 力学基礎・同演習Ⅰ(1.5), 力学基礎・同演習Ⅱ(1.5), 熱と波動論基礎(2), 物理学基礎実験(2) ※3 基礎化学結合論(2), 基礎化学熱力学(2), 現代物理学入門(2)	18単位	10単位 ※2	131単位		六本松		
	情報処理科目Ⅰ	情報処理基礎演習(1)	1単位						
	言語文化科目Ⅱ						六本松 箱崎 病院 大元 岡		
	健康・スポーツ科学科目Ⅱ								
	基礎科学科目Ⅱ	※3 数理統計学概論(2)							
情報処理科目Ⅱ									
他専攻の専攻教育科目									
専 攻 教 育 科 目	低年次	入門 科目					箱崎 元岡		
	(第1学期)	電気情報工学入門演習, 電気情報数学, 回路理論Ⅰ, プログラミング論Ⅰ			79単位				
	(第2学期)	電磁気学Ⅰ, 回路理論Ⅱ, 論理回路, プログラミング演習Ⅰ							
第4学期以降	工学部専攻教育科目履修の手引きを参照すること。								

※1 「医療と福祉」, 「芸術とテクノロジー」については, 1科目2単位に限り, コア教養科目のうち不足する区分の単位とすることができる。

※2 総合選択履修方式の10単位には, 科目区分毎の最低修得単位数分として履修した科目を除いて履修すること。総合選択履修方式において, 3年次以降に4単位以上履修することが望ましい。

※3 総合選択履修方式として, 次の科目の中から2科目4単位を履修することが望ましい。
基礎化学結合論(2), 基礎化学熱力学(2), 現代物理学入門(2), 数理統計学概論(2)